

平成30年度創造の森交流館 運営協議会会議概要

○日 時 平成30年10月30日（火） 13時30分～15時00分

○場 所 創造の森交流館研修室

○出席委員（順不同）

齋藤 弘男、岡部なみゑ、阿部 安夫、小林 廣子

○交流館関係出席者

所長 天野 俊秀

○市出席者

羽黒庁舎 産業建設課 課長補佐兼農業振興主査 上林喜博

羽黒庁舎 産業建設課 主事 横田淳一郎

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 報 告

- 1) 平成30年度9月までの実施済事業について
- 2) 広場東側斜面の崩落
- 3) 降雪により破損したスロープの手すりは鉄製の物を新設
- 4) 調理実習室の炊飯器用コンセント増設
- 5) 広場芝刈り機を更新しました
- 6) 広場の待避所建設は年度内を予定
- 7) 職員の退職について
- 8) その他

4 協議事項

- 1) 平成30年度後期及び31年度事業について
- 2) 運営協議会の運営について
- 3) その他

5 閉 会

【会議の概要】

- 1 開 会（13時30分）
- 2 挨拶 産業建設課 課長補佐兼農業振興主査 上林喜博
創造の森運営委員長 斎藤弘男
- 3 報 告
 - 1) 平成30年度9月までの実施済事業について
 - 継続事業「麻雀笑楽交」について
昨年度から継続し6月～10月まで月2回開催している健康麻雀教室はコンスタントな参加人数であり、継続してほしいという要望が強い。
 - 数独笑楽交について
昨年からの新規事業で、好評であったため今年度も実施した。途中から参加者が減少したが、それは参加者が上達し、解き方を聞きに来なくてもよくなったため。
 - デジカメ自由学校について
参加者はほぼ固定で新規入会者はいないが、このような会のあり方も良いのではないかと思っている。メンバーで各地のコンテスト等に応募し、賞を取ることも多くなった。
 - 2) 広場東側斜面の崩落
今年度8～9月の豪雨により、広場東側斜面が崩落した。側溝が詰まるなど、影響は少ないが、更なる崩落の可能性があるため、早急な工事をお願いしたい。
 - 3) 降雪により破損したスロープの手すりは鉄製の物を新設
昨年の大雪により、玄関横スロープの木製の手すりが破損した。今年度春に、新たに鉄製の手すりを設置した。以前の物よりも丈夫であり、万が一破損しても、破損部分のみを交換できる。
 - 4) 調理実習室の炊飯器用コンセント増設
調理実習室のコンセントについては、ブレーカーが落ちやすく、長年の課題であった。今回コンセントを増設したことにより、上記の問題は解決され、利用しやすくなった。
 - 5) 広場芝刈り機を更新しました
老朽化していた芝刈り機を更新した。以前の物よりも性能が良く、乗り心地も良いとオペレーターも満足している。

- 6) 広場の待避所建設は年度内を予定
広場の待避所については、どのようなものを建てるかは決まったが、入札が不調となったため、いつ建つのかは未定。今年度中には完成させたい。
- 7) 職員の退職について
11月末をもって、天野所長と事務の鈴木さんが退職する。後任についてはまだ決まっていない。今年度春から退職の意志を伝えていた。やめないでほしいとの声も上がっているが、年齢のことや家庭の事情もあり、退職することになった。
- 8) その他

4 協議事項

- 1) 平成30年度後期及び31年度事業について
＜提案内容＞
天野所長より、平成30年度後期及び31年度の創造の森事業が提案された。
天野所長は退職するため、来年度事業は新たな所長に一任したいと考えていたが、現在実施している事業のうち、麻雀笑楽交とデジカメ自由学校はメンバーの自主運営という形で残してほしいとの依頼を受けた。
※以上所長が提案し、原案のとおり承認される。
- 2) 運営協議会の運営について
来年度の運営協議会は、体制の大幅な変更があるため未定。新体制発足後に決める。
- 3) その他
- ・12月～3月の間に来年度事業を考える。
 - ・現在は火～土開館だが、月～金開館に変更することも考えた方が良いのでは。新しく所長になる方たちが勤務しやすいようにした方が良い。
 - ・来年度以降、貸館事業のみになってしまうと残念。新たな事業を展開するなど、多くの方に利用してもらえるような体制を構築してほしい。

5 閉 会